

会長 浜田 伸二郎  
 副会長 大江 与喜子  
 幹事 芳川 敬子  
 副幹事 日下田 宗弥  
 事務所 西宮市甲子園高潮町3-30  
 ノホテル甲子園621号室  
 電話 0798(44)5360  
 FAX 0798(44)5361  
 E-mail office@nishinomiya-ebisu.ri2680.org  
 HP http://nishinomiya-ebisu.ri2680.org



# 西宮恵美寿ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



第429回例会 2007. 4. 5(木)  
 例会日 毎週木曜日  
 第1例会 18:30~19:30  
 他の例会 12:30~13:30  
 例会場 ノホテル甲子園  
 電話 0798(48)1111  
 創立 1998年3月19日  
 クラブ会報委員長 山 森 康 宏

LEAD THE WAY

-William B. Boyd-

## プログラム予告

4月15日	「創立記念例会」	
4月19日	「いてはいけないの？外来種」	小山直美氏 (日本熊森協会外来種担当部長)
4月26日	「卓話」	長部幸子会員

開会点鐘 大江 与喜子 副会長

ソング 『君が代』『それでこそロータリー』  
 菊池 英彰 シンギング委員長

ビジター 伊賀 俊行 会員  
 輪 飼 卓氏  
 (ゲストスピーカー・特定非営利活動法人 災害人道医療支援会)  
 理事長・兵庫県災害医療センター 顧問  
 本日のビジター1名 累計90名

出席率報告 野老 稔 出席委員長

	会員	免除	出席	M.U	出席率
4月5日	22名	0名	19名		86.36%
3月29日	22	0	16	3名	86.36
3月22日	22	0	18	3	95.45

会長の時間 大江 与喜子 副会長

今日は、会長急病のため突然ピンチヒッターとなりました。あの元気な浜田会長ですが、昨日高熱、せっかくの名テナーも声がでませんとお休みです。今日は国際的な災害医療援助の舞台でご活躍の輪飼先生をゲストにお呼びしています。明日も医学会総会のシンポジウム座長としてお忙しい中を時間を作って頂き本当にありがとうございます。

こここのところ毎回病院のお話になって申し訳ないのですが、私が突然お話しできる話題となるとやっぱりこんな話になってしまいます。会長ではないのですが、今日外来へ高熱で来られた方です。30代後半のかたでちょっと気になる血液の病気があったのですが、入院を渋られ帰られ、そのあとで検査の結果がとても悪いことがわかり、電話で呼び出しました。ところが、何度電話しても繋がらない。挙げ句の果てに病院へ連絡くださいってFAXしましたらなんと即電話がかかってきました。家にいたなら、どうして電話に出てくれなかったのかと聞きましてらしんどくて出れなかった・・・と。すぐに入院しにきてくださいとお願いして、でも車検に出してる車を取りに行かなくちゃならないなんて、電話にさえ出られないのに車の運転ができるわけないと説得しましてやっとさっき入院していただけました。なんと自分の健康より(今回は命もかかっている)都合を優先する方の多いこと・

ふと考えますと、本当にしんどい時電話にさえ出られない。夜中に苦しくて救急車を呼んだとして、さて、私のマンションは二重のドアになっているので、どうやって救急隊が家まで来てくれるのでしょうか・・・？たとえ誰かが開けてくれて家の前まで来たとしても誰が鍵をあけるのでしょうか。それよりだれが救急車を呼んでくれるのでしょうか。自室で意識を失っていても次の日仕事にでてこなくても「疲れて寝坊でもしているのか」と昼頃まで誰も気づいてくれないかも知れない。今は元気と思っているのでそんな事を気にしていませんが、一人暮らしの方、単身赴任の方、そんなこともなきにしもあらず。普段の健康には気を付けましょうね。

会員報告 松本 亘 会員

4/12(木)の親睦ゴルフは10名参加の予定です。9:15集合、9:45スタートです。

委員会報告

職業奉仕委員会 財家 久美子 委員長  
 4/15(日)創立記念例会のMIHOミュージアムの見学を、今年度の職場訪問としたいと思います。

国際奉仕委員会 山森 康宏 委員長

地区の囲碁大会のご案内が届きました。  
 6/3(日)9:50-16:00 みなとじま会館

次年度 日下田 宗弥 次年度幹事

地区協議会参加の委員長が決定しましたので只今お配りしました次年度の組織票をご確認下さい。

幹事報告 芳川 敬子 幹事

- 1) 先週に引続き、能登半島沖地震義援金の募金箱へご協力をお願いします。
- 2) 次回の例会は4/15(日)創立9周年記念移動例会となりますので、12日例会はございません。お間違いのないようお願いいたします。
- 3) 4/17(火)の西宮RC70周年記念事業は定員数(800名)となりましたので新たなお申込が出来ません。ご了承下さい。
- 4) 4/19(木)ゲスト卓話で、熊森協会の方にお越し頂きます。

「国際災害救援医療」 鶴飼 卓氏  
 (特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長・兵庫県災害  
 医療センター 顧問)



国際災害救援医療の第一歩はカンボジア難民キャンプに始まる。1979年秋世界各国から救援団体が集まっていたにも拘わらずそこには日本人姿はなかった。日本は「汗をかいて働く人をださない」というレッテル。そこで政府組織(GO: governmental organization)としてJapan Medical Team(JMT)が組織された。1979年12月～1982年12月まで13次にわたり、のべ469名が3ヶ月交替で派遣された。しかし、諸外国から出遅れたこと、3ヶ月の派遣後に職を失うことがあり、ボランティアの獲得に難渋。また全員が国際救援に未経験であり、不適切な医療レベル機材の持ち込みが行われ、諸外国チームとの協力不十分であったなど問題点が続出した。その間外務省、厚生省、文部省、日本救急医学会JMT経験者などによる準備会議がもたれ、1982年3月に外務大臣の発議により日本国際救急医療チーム(JMTDR)が設立された。途上国の災害に対する人道的医療救援を目的とする医療ボランティアを登録し研修、資機材を備蓄、派遣期間は原則2週間とされた。その初回出動は1984～5年のエチオピア干ばつ被災民救援であった。1987年には日本国際緊急援助隊に関する法律が制定され、救助チーム、医療チーム、専門家チームが組織化された。しかし、政府組織(GO)は組織力、指揮命令や

輸送手段、資金などに関しては有利であるが、命令がないと動けない。出勤に時間がかかる。相手国政府の正式要請が必要。国内法に規制される。政治的判断、有力政治家の意思に左右されるなど問題点も多い。

そこで立ち上げられたのがNPOの災害人道医療支援会(HuMA)です。JMTDRのアクティブメンバーが中心に国内外の災害人道救援医療に取り組みます。災害医療のサイエンス研究、教育、研修を充実させ、各国政府、国際機関や他NGOとの協力の下に国内法やGOの制約を超えて活動ができる組織です。2006年12月現在登録メンバー256名。イラク危機、スマトラ沖津波、パキスタン北西部地震、ジャワ島中部地震など、次々と救援活動を実践されています。

日本の医療NGOは小規模なものが多く、ワーカーの確保が困難。サポート不十分な未経験者であったり、資金確保、輸送手段や事務局機能など問題点は多々ありますが、他のNGOや官との協力、教育訓練、特色もった機能を発揮することによって今後も充実した活動を目指しています。

国際災害救援医療では注目されるところに多くの団体が集中しがちであったり、相互の連携調整が不十分で衝突が起きたり、医療免許の問題。撤収後の配慮。復興支援との整合性、連続性。不経済性。また現地のセキュリティなど問題点も多々ある中、国際災害救援医療活動の意義は計り知れない。被災者から多くを学び人生が豊かになる。戦略的志向や行動が楽しい、知的刺激である。被災者の笑顔、温かさに接することができる。「人間の安全保障」の重要な一部分である(health as bridge for peace)。など、資源小国の日本にとって日の丸を掲げるよりは友人となれる。

講師鶴飼先生は生き生きと目を輝かして締めくくられました。これこそ、Rotary Shares、次年度のテーマである。親切心をもって分かち合おう。

HuMA <http://www.huma.or.jp>

ニコニコ箱 山森 康宏 副SAA

- 大江 会員—鶴飼様、世界中の災害難民のお助け人。この活動の拡大を祈ります。本当にお忙しいところを、私たちのためにお話しありがとうございました。
- 芳川 会員—鶴飼様、国際災害救援医療についての卓話、ありがとうございました。医者でない私どもはどのように応援すればいいのでしょうか？
- 北川 会員—大江副会長、益々乗ってきましたね。鶴飼様、貴重な卓話有難うございます。只今、私と同業の従弟(いとこ)の訃報が入りました。今からすぐに飛んでゆきます。
- 伊賀 会員—鶴飼様、お忙しい所、有難うございます。
- 風川 会員—鶴飼様、NPOのお話、ありがとうございました。
- 植田 会員—誕生日ありがとうございました。
- 中川 会員—鶴飼様をお迎えして。卓話を有難うございました。
- 日下田 会員—先月30日にオープンした東京ミッドタウンに行って来ました。日本一リッチな街ということですが、街並みのデザインが悪い。阪神間の方がはるかにすてきです。

本日合計 8件 ¥8,000  
 累計 298件 ¥375,000